

# 独立行政法人地域医療機能推進機構

## 第 23 回 二本松病院地域協議会

### 議 事 録

日時:令和 8 年 3 月 12 日(木)19 時 00 分~20 時 15 分

場所:病院会議室

出席者(敬称略)

- 小谷 尚克 (福島県北保健福祉事務所所長)
- 青木 良仁 (安達医師会会長・二本松病院地域協議会委員長)
- 斎藤 浩樹 (医療法人静心会斎藤医院院長・地域協議会副委員長)
- 齋藤 剛志 (二本松薬剤師会会長)
- 福田 なおみ (二本松市保健福祉部長)
- 佐藤 宏 (安達地方広域行政組合消防本部警防課長)
- 佐久間 勝 (二本松市社会福祉協議会会長)
- 矢吹 孝三 (二本松市民生児童委員協議会会長)
- 三村 豊 (二本松市岳下区長会会長)

**病院** 鈴木眞一(院長)・遠藤和彦(事務長)・中野渡千早(看護部長)・齋藤潤(薬剤部長)・大野和美(副看護部長)・佐野英昭(事務長補佐(総務))・千葉博子(事務長補佐(経理))・佐々木正典(課長補佐(健診))・遠藤恵美子(総務係長)・乗石愛子(総務企画課員)・小野寺智子(総務企画課員)

**配布資料**・地域協議会次第

- ・地域協議会委員名簿
- ・第 23 回二本松病院地域協議会資料
- ・JCHO 二本松病院の運営状況について
- ・JCHO 二本松病院へのご意見

**議事内容(佐野事務長補佐進行)**

・協議会次第にそって

#### 1. 開会

## 2. 委員の紹介

## 3. 病院長あいさつ

年 2 回、皆様にお越しいただき、ご指導のもと、また皆様にお話しを申し上げることで、我々の運営が適切であるかどうかを判断する非常に重要な場だと思っております。また、忌憚なき助言をいただく場でもあると思っておりますが、今日はまさに医療の根幹である医師確保の問題が生じておりますので、それに対して具体的な話をして、現在対策中であることも含めながら申し上げたいと思います。職員全員が注視しているところでもありますので、本日はどうぞよろしくお願ひいたします。

## 4. 議事

- ・遠藤事務長より令和 7 年度の経営状況について、資料を基に説明した。
- ・鈴木院長より「JCHO 二本松病院の運営状況」について、資料を基に説明した。

## 5. 意見交換〔議事概要〕

### 外部委員：

経常費用（給与費）の状況について説明をお願いします。

⇒職員の退職が大きく影響していると考えます。ベースとして給与は変わっておりません。

### 外部委員：

内科医3名が3月末に退職となることについて

⇒一般内科の先生方になりますが4月1日からは先生方の診療をカバーできるように先生方を集めていただけたので、外来診療に影響は出ないかと思ひます。

⇒二本松病院で常勤医師として働かれていた OB の先生であったり、他の大学の教授であったりと色々な方にお願ひしています。

### 外部委員：

二本松病院内科は無くなってしまうのではないかと感じてしまう面があります。

⇒外科の私が一緒にお薬を出せる人も沢山います。今まで同様病院に来ていただいて構ひません。

### 外部委員：

内科は通常通り診察を続けること積極的にお知らせされた方がいいのではないのでしょうか。

⇒方法を確認します

**外部委員：**

入院患者について制限するなど、そういったことを柔軟にやっていくというニュアンス、認識でよろしいでしょうか。

⇒多少その可能性はあるかもしれませんが、入院患者数は最低でも 60 人くらいに減るかと思われまます。ただ、現在他病院に声をかけているところで、打ち合わせも今月これから行う予定です。整形疾患や筋力低下している人などは非常勤の先生がサポートしながら今までは診ていました。

**外部委員：**

二本松地区はおそらく内科的疾患で入院できる病院はとても少ないと思います。二本松病院は大変貴重な存在です。なおかつ入院となりますと本当に限られており、ぜひ続けていただきたいなと思います。

**外部委員：**

令和 7 年度の安達消防署救急出動状況について報告

病院研修の再開について、救急出動はもちろんのこと、病院スタッフの方と顔の見える環境を築くことができ、大変、身になる研修をさせていただいたことにお礼を申し上げます。なお、今後も継続的に研修のご協力をお願いしたい。

⇒研修に関して、当院の方で設備面等至らない部分があったかと思いますが、こちらとしても勉強させていただき、ありがとうございました。

**外部委員：**

こちらにも内科を閉めてしまうのではないかという問い合わせがきています。その後については先生方が頑張っておりますという回答をさせていただきました。もう少しアナウンスの方をした方がいいのではないのでしょうか。市民の皆様も安心すると思いますのでそのあたりについて対策をお願いしたいと思います。

⇒中で検討させていただき、アナウンスも効果的に考えていきます。

**6. 閉会の挨拶(中野渡看護部長)**

夜遅くまでご貴重なお時間をいただきありがとうございました。私たちも 12 月末に先生方から退職する旨を伝えられ、それからは管理者共々日々病院存続に向けてどうしたらいいのか、地域に貢献できる病院とはどういうものかということをも 3 か月間考えている次第です。

本日は本当に忌憚なきご意見ありがとうございました。これからも何か少しでも気になることがあればご意見いただけたらと思いますので、今後ともよろしく願いいたします。